

新聞を読んで考えてみよう

挑戦! NIE

①この記事には見出しがついていません。見出しをつけましょう。

②この看板には、作った消防署員のどんな思いが込められていますか。

③この看板は、恒例になっていますが、今回で何年目になりますか。また、設置する目的は何ですか。

④勢いよく天へかけあがる「昇り龍」が今年の守り神ともいわれています。今年のあなたの目標を書きましょう。

街路樹

○：坂井市丸岡町の国神 国民一丸となった復興を祈り社境内に19日、来年のえとの「辰(たち)あがろう日本!」辰にちなんだ巨大防災看板がと呼び掛けている。
○：嶺北丸岡消防署恒例の火を呼び掛ける。



看板で、今回が22年目。ペニヤ板10枚を組み合わせた縦3・6m、横4・5mの大きさ。空を駆ける竜が日本全土を力強くつかみ、大震災からの早期復興を願うとともに、災害への備えを続けてほしいとの思いが込められているという。

(2011年12月20日 福井新聞社会面)

2011年は、東日本大震災や豪雨災害が起こり、普通の生活ができることのありがたさを思い知らされた一年でしたね。なでしこジャパンの

選手は「夢はかなえるもの」だと言っています。さて、あなたはどんな夢をかなえたいですか。(竹森雅実・福井新聞社NIEアドバイザー)

